

活動名	東北新幹線七戸駅（仮称）等の見学会（CPD 番号 20-17）
主催	鉄道部会、施工部会（合同）
日時	平成 20 年 10 月 17 日（金） 12：45 ～17：40
場所	東北新幹線八戸～新青森間の工事現場（七戸駅（仮称）他 3 箇所）
参加人数等	5 人

活動内容

平成 22 年 12 月開業予定している東北新幹線八戸～新青森間の主な設備の施工進捗状況を見学

1. 見学会の概要

(1) 七戸駅（仮称）

鉄骨建方中で、外観の曲線は八甲田連峰の山並み、地元名産の南部馬の背中を表現しているとのこと。さらに、ホームも見学することができ、駅の概要が理解できた。デザインイメージは「八甲田を望む大地の息吹と歴史を感じさせる駅」



(2) 七戸変電所

工事はほぼ完成し、制御室も見学できた。今月から JR 東日本による検査が開始される。

(3) 鳥谷部消雪基地

八戸・新青森間は豪雪地域を通過するため、積雪対策として散水による消雪を進めている。当消雪基地は八甲田トンネルの湧水を利用するとのこと、当基地で水を温め、温水を線路上に圧送・散水し、融雪するシステムとなっている。今冬はその機能試験を実施する予定ということである。

(4) 八甲田トンネル

全長 26.5m で、陸上における複線断面としては世界最長のトンネルである。今回は七戸側の入口から見学したが、レールは既に敷設され、架線も上り線が張られていた。

2. 感想

順調に工事が進んでいると実感したが、直ぐに開業とはならないようだ。今後、工事主体の鉄道運輸機構の監査、運行する JR 東日本の検査を経て、訓練運転、最後に国交省による完成検査を経て開業すること。今回、鉄道運輸機構の方々からご説明を受け、過密なスケジュールではあるがしっかり工程管理を行って H22 年 12 月開業に間に合わせるという強い意気込みが感じられた。